

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	情報スペシャリスト学科	夜・通信	267 時間	240 時間	
	情報システム学科	夜・通信	198 時間	160 時間	
	ゲームクリエイター学科	夜・通信	263 時間	240 時間	
	ゲームプログラマー学科	夜・通信	190 時間	160 時間	
	IT ビジネス学科	夜・通信	290 時間	160 時間	
	Web デザイン学科	夜・通信	229 時間	160 時間	
	CG デザイン学科	夜・通信	262 時間	160 時間	
商業実務専門課程	医療福祉事務学科	夜・通信	271 時間	160 時間	
	診療情報管理士学科	夜・通信	270 時間	240 時間	
	ホテル・ブライダル学科	夜・通信	238 時間	160 時間	
	経営アシスト学科(会計ビジネス学科)	夜・通信	467 時間	160 時間	
	公務員学科	夜・通信		160 時間	※
	公務員速修学科	夜・通信		80 時間	※
教育・社会福祉専門課程	保育学科 3 年制コース	夜・通信	280 時間	240 時間	
	保育学科 2 年制コース	夜・通信	195 時間	160 時間	

(備考)

下記の学科については 2019 年度入学生より学科名の変更を行ったため、現在学年進行中である。

1 年生：新課程の経営アシスト学科 2 年生：旧課程の会計ビジネス学科で計上している。

下記の学科については、2020 年度入学生より学科名称変更予定。

2019 年度までの学科名称		2020 年度からの学科名称
IT ビジネス学科	→	データマーケター学科
Web デザイン学科	→	ネット・動画クリエイター学科

下記のコースについては、2020 年度生より募集停止予定。

保育学科 2 年制コース

保育学科 2 年制コースの募集停止に伴い、保育学科 3 年制コースは名称を保育学科とする。

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web 上にて公開

<https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--5.pdf>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 公務員学科、公務員速修学科

(困難である理由)

公務員学科・公務員速修学科は、公務員試験の合格を目標とするカリキュラム構成となっている。そのため授業科目を教えていくに当たって、多くは公務員の実務経験を必要とするものとは性質上異なる。高校等の現場での授業経験のある者や他校での授業経験のある者等による授業を行なうことが目標を実現するに当たって効果的であると考え。よって実務経験を有する教員による授業科目を配置することは困難である。

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e04--6.pdf
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	司法書士	2019年7月 22日～2020 年7月21日	寄附行為の改定、理 事の任命、動産・不 動産の登記等に係 る法規手続き関連
非常勤	弁護士	2019年7月 22日～2022 年7月21日	対企業、対学生、対 保護者、対教職員と のコンプライアンス 関連
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>Web上にて公開</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/about/info/syllabus/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。前期・後期に実施する2回の期末試験、单元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。</p> <p>S・A・B・C・Dの成績評価とともにGPAを算出し、各学科の低位1/4が明確になるように設定している。</p> <p>G P A算出計算式</p> $\frac{4.0 \times S \text{の単位数} + 3.0 \times A \text{の単位数} + 2.0 \times B \text{の単位数} + 1.0 \times C \text{の単位数} + 0 \times D \text{の単位数}}{\text{総履修科目単位数(「不可」の単位数を含む)}}$	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--6.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。</p> <p>また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のおてびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。</p> <p>卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--6.pdf</p> <p>3つのポリシー</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/about/education/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--9.pdf
収支計算書又は損益計算書	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--9.pdf
財産目録	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--9.pdf
事業報告書	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--9.pdf
監事による監査報告（書）	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報スペシャリスト 学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,643 単位時間/単位	1,210 単位時間 /単位	767 単位時間 /単位	799 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,776 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		103人	1人	3人	2人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。

卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
25人 (100%)	0人 (%)	25人 (100.0%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 就職先：テラスカイ株式会社, Sansan 株式会社, アララ株式会社, 株式会社セプターニ・オリジナル, 株式会社トスコ, ピープルソフトウェア株式会社, 医療システムズ株式会社 他 業界：ソフトウェア業界			
(就職指導内容) 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
(主な学修成果(資格・検定等))			
基本情報技術者試験	25名受験	合格者	23名
情報所技術者能力認定試験2級	25名受験	合格者	25名
C言語プログラミング能力認定試験2級	25名受験	合格者	19名
Javaプログラミング能力認定試験2級	25名受験	合格者	21名
(平成30年度卒業生に関する情報)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
89人	4人	4.5%
(中途退学の主な理由) 学業不振のため、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報システム学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,736 単位時間/単位	475 単位時間 /単位	656 単位時間 /単位	621 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,752 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		96人	0人	3人	3人	6人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
49人 (100%)	0人 (0%)	47人 (95.9%)	2人 (4.1%)
（主な就職、業界等） 就職先： Sky(株)、(株)湯山製作所、カワサキロボットサービス(株)総合警備保障(株)、アララ(株)、 日本ラット(株)、(株)アルプス技研、(株)テクノプロ テクノプロ・IT社、エアアイソフト(株)、 (株)トスコ、(株)ソフィア、(株)ヘネッセインフォシエル、エムテック(株)、リンク&リンケージ(株)、ジェイテック(株) 他 業界：IT業界 （就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。 （主な学修成果（資格・検定等）） 基本情報技術者試験 15名受験 合格者 12名 情報処理技術者能力認定試験2級 32名受験 合格者 23名 （平成30年度卒業生に関する情報） （備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
96人	3人	3.1%
（中途退学の主な理由） 経済的理由、進路変更等 （中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,750 単位時間/単位	1,250 単位時間 /単位	60 単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,750 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	121人	0人	4人	7人	11人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	0人 (%)	26人 (92.9%)	2人 (7.1%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）コロプラ、フォーザウィン（株）、（株）CI、（株）デジタルハーツ、（株）トラスト・ネットワーク 日本ラッド（株）等 業界：ゲーム、ソフトウェア業界			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） J a v aプログラミング能力認定試験2級 28名受験 合格者25名 情報処理技術者能力認定試験2級 28名受験 合格者14名 基本情報技術者試験 28名受験 合格者6名 （平成30年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
100人	3人	3.0%
（中途退学の主な理由） 進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームプログラマー 学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,923 単位時間/単位	852 単位時間 /単位	60 単位時間 /単位	1,101 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,013 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	47人	0人	4人	6人	10人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	0人 (0%)	9人 (100.0%)	0人 (0.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）ビジネスコム、（株）ジャスト、フォーザウィン（株）、（株）サンウェル、ナビオコンピュータ（株）、アネックスソフト（株）等 業界：ソフトウェア業界			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 情報処理技術者認定試験3級 9名受験 合格者 9名 C言語プログラミング能力認定試験3級 9名受験 合格者 8名 J a v aプログラミング能力認定試験2級 9名受験 合格者 6名 （平成30年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22人	2人	9.1%
（中途退学の主な理由） 進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	IT ビジネス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,751 単位時間/単位	768 単位時間 /単位	250 単位時間 /単位	733 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,751 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		80人	0人	3人	3人	6人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44人 (100%)	0人 (%)	42人 (95.5%)	2人 (4.5%)
（主な就職、業界等） 就職先：山崎製パン株式会社、東芝テックソリューションサービス株式会社、株式会社ヤマザキ物流、株式会社日本プレースメントセンター、株式会社トヨタレンタリース岡山等 業界：ITソリューション（運用・保守）・地元一般企業 （就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ITパスポート 44名受験 合格者 32名 全経簿記検定2級 44名受験 合格者 27名 MOS Excel 2013 Expert 21名受験 合格者 18名 <div style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94人	3人	3.2%
（中途退学の主な理由） 経済的理由、進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	Web デザイン学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,716 単位時間/単位	576 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	1,140 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,716 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		46人	0人	2人	4人	6人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
25人 (100%)	0人 (0%)	25人 (100.0%)	0人 (0.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）トータルデザインセンター、（株）メンバーズ、（株）リブゲート、（株）あつまる、（株）ジールプラス、（株）システムタイズ、ビジネスセンター岡山 等 業界：Web デザイナー、コーディング業界			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート 25名受験 合格者 23名 Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート 25名受験 合格者 19名 文部科学省後援 色彩検定 2級 21名受験 合格者 9名 Web クリエイタークリエイター能力認定試験エキスパート 25名受験 合格者 23名 （平成30年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46人	0人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	CGデザイン学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,720 単位時間/単位	525 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	1,195 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,720 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		62人	0人	2人	4人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
20人 (100%)	0人 (%)	20人 (100.0%)	0人 (0.0%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：研精堂印刷（株）、シンコー印刷（株）、（株）日本セレモニー、（株）スリーピースラボ、（株）中国シール、（株）シェルパ、（株）岡文館印刷所、（株）コーセイカン、アッシモフォトオフィス、（株）こまり、（株）ジャパンコンタクトセンター、（株）オフィスダン 等</p> <p>業界：グラフィックデザイナー</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>33名受験</td> <td>合格者</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>33名受験</td> <td>合格者</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>文部科学省後援 色彩検定 2級</td> <td>25名受験</td> <td>合格者</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定</td> <td>14名受験</td> <td>合格者</td> <td>9名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</p>				Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート	33名受験	合格者	20名	Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート	33名受験	合格者	27名	文部科学省後援 色彩検定 2級	25名受験	合格者	6名	CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定	14名受験	合格者	9名
Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート	33名受験	合格者	20名																
Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート	33名受験	合格者	27名																
文部科学省後援 色彩検定 2級	25名受験	合格者	6名																
CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定	14名受験	合格者	9名																
（備考）（任意記載事項）																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53人	2人	3.8%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	医療福祉事務学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,735 単位時間/単位	710 単位時間 /単位	1,015 単位時間 /単位	10 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,735 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		156人	0人	4人	7人	11人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）															
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他												
71人 (100%)	0人 (%)	71人 (100.0%)	0人 (%)												
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：（公財）大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院、（福）恩賜財団 岡山済生会総合病院、（医）水和会 水島中央病院、（医）五尽会 岡山ハートクリニック、（医）にいや内科クリニック、こやま薬局(株)ケイ・クリエイト、おかやま薬局(株)オカイ・メディカル・ファーマシー、（医）中條歯科医院 等</p> <p>業界：病院・診療所・調剤薬局・歯科・福祉施設</p>															
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>															
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>診療報酬請求事務能力検定</td> <td>71名受験</td> <td>合格者</td> <td>42名</td> </tr> <tr> <td>医療事務技能審査試験（医科）</td> <td>71名受験</td> <td>合格者</td> <td>71名</td> </tr> <tr> <td>医事オペレーター技能認定試験</td> <td>71名受験</td> <td>合格者</td> <td>71名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</p>				診療報酬請求事務能力検定	71名受験	合格者	42名	医療事務技能審査試験（医科）	71名受験	合格者	71名	医事オペレーター技能認定試験	71名受験	合格者	71名
診療報酬請求事務能力検定	71名受験	合格者	42名												
医療事務技能審査試験（医科）	71名受験	合格者	71名												
医事オペレーター技能認定試験	71名受験	合格者	71名												
<p>（備考）（任意記載事項）</p>															

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
150人	2人	1.3%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	診療情報管理士学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,597 単位時間/単位	1,111 単位時間 /単位	1,256 単位時間 /単位	230 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,597 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		74人	0人	5人	11人	16人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
29人 (100%)	0人 (%)	28人 (96.6%)	1人 (3.4%)
（主な就職、業界等） 就職先：（福）岡山済生会総合病院、（公財）倉敷中央病院、（一財）津山中央病院、（医）水島中央病院、（医）倉敷記念病院、箕面市立病院、三菱京都病院、（日赤）京都第二赤十字病院 他 業界：医療機関 （就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。 （主な学修成果（資格・検定等）） 日本病院会認定 診療情報管理士認定試験 29名受験 合格者 26名 日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験 29名受験 合格者 22名 日本医療教育財団 医療事務技能審査試験 29名受験 合格者 29名 日本医療教育財団 医師事務作業補助者実務技能認定試験 29名受験 合格者 24名 経済産業省 ITパスポート試験 29名受験 合格者 13名 （平成30年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
72人	0人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	ホテル・ブライダル 学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,754 単位時間/単位	696 単位時間 /単位	115 単位時間 /単位	943 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,754 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	80人	1人	3人	3人	6人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
53人 (100%)	0人 (%)	52人 (98.1%)	1人 (1.9%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：株式会社アニヴェルセル、株式会社エスクリ、ユウベル株式会社、翠宝商事株式会社 錦屋グループ、株式会社日本セレモニー、倉敷セレスト教会クォーレ、シェラトングランドホテル広島、神戸ポートピアホテル、株式会社ホテルグランヴィア岡山、ANA クラウンプラザホテル岡山 等</p> <p>業界：ホテル・ブライダル業界</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>WBW 認定ウェディング・スペシャリスト</td> <td>53名受験</td> <td>合格者</td> <td>53名</td> </tr> <tr> <td>WBJ 認定ウェディングプランナー</td> <td>53名受験</td> <td>合格者</td> <td>53名</td> </tr> <tr> <td>WBJ 認定ドレスコーディネーター</td> <td>53名受験</td> <td>合格者</td> <td>53名</td> </tr> <tr> <td>アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定</td> <td>41名受験</td> <td>合格者</td> <td>41名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</p>				WBW 認定ウェディング・スペシャリスト	53名受験	合格者	53名	WBJ 認定ウェディングプランナー	53名受験	合格者	53名	WBJ 認定ドレスコーディネーター	53名受験	合格者	53名	アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定	41名受験	合格者	41名
WBW 認定ウェディング・スペシャリスト	53名受験	合格者	53名																
WBJ 認定ウェディングプランナー	53名受験	合格者	53名																
WBJ 認定ドレスコーディネーター	53名受験	合格者	53名																
アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定	41名受験	合格者	41名																
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
90人	2人	2.2%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	経営アシスト学科 (会計ビジネス学科)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,786 単位時間/単位	858 単位時間 /単位	458 単位時間 /単位	470 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,786 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	71人	0人	2人	5人	7人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
41人 (100%)	1人 (2.4%)	40人 (97.6%)	0人 (0.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：(株)明治、(株)中国銀行、備前信用金庫、山崎製パン(株) 等 業界：一般企業、税理士事務所			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日商簿記検定2級 41名受験 合格者 21名 F P 技能士2級 36名受験 合格者 10名 MOS Excel 検定 41名受験 合格者 31名 税務検定所得税法2級 41名受験 合格者 35名 <div style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
68人	1人	1.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,817 単位時間/単位	996 単位時間 /単位	734 単位時間 /単位	87 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,817 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		80人	0人	4人	3人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
40人 (100%)	0人 (0.0%)	38人 (95.0%)	2人 (5.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他 業界：官公庁			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員1次試験 40名受験 合格者 37名 Excel表計算処理試験3級 40名受験 合格者 33名 ニュース時事能力検定3級 40名受験 合格者 39名 <div style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
82人	3人	3.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更等、一般企業に就職等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員速修学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	868 単位時間/単位	571 単位時間 /単位	225 単位時間 /単位	72 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			868 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		29人	0人	3人	3人	6人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23人 (100%)	0人 (0.0%)	23人 (100.0%)	0人 (0.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、自衛官 他 業界：官公庁			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員1次試験 29名受験 合格者 28名 Excel表計算処理試験3級 12名受験 合格者 9名 ニュース時事能力検定3級 14名受験 合格者 10名 <div style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	1人	3.4%
（中途退学の主な理由） 公務員試験合格等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉 専門課程	保育学科 3年制コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,570 単位時間/単位	1,426 単位時間 /単位	150 単位時間 /単位	450 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	815 単位時間 /単位
			2,841 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		58人	0人	5人 (保育学科の内数)	13人	18人 (保育学科の内数)	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																											
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																								
27人 (100%)	0人 (0.0%)	26人 (96.3%)	1人 (3.7%)																								
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：社会福祉法人P. P. P、社会福祉法人 岡北福祉会 京山保育園、社会福祉法人 祥陽会よろら保育園、学校法人のぞみ会しいのみ幼稚園、社会福祉法人梅香会浦田保育園、社会福祉法人 中野社会福祉協会 かんだ保育園、社会福祉法人ももどの学園、学校法人らく楽学園 認定こども園 らく楽寺井幼稚園、企業主導型保育施設イトンちどり保育園 等</p> <p>業界：幼稚園・保育所・福祉施設</p>																											
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																											
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>保育士</td> <td>27名受験</td> <td>合格者</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>幼稚園教諭2種</td> <td>27名受験</td> <td>合格者</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>Excel 検定3級</td> <td>27名受験</td> <td>合格者</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>秘書検定3級</td> <td>27名受験</td> <td>合格者</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>文章作成・読解能力検定4級以上</td> <td>27名受験</td> <td>合格者</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>幼児体育指導者検定3級</td> <td>25名受験</td> <td>合格者</td> <td>25名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（平成30年度卒業生に関する情報）</p>				保育士	27名受験	合格者	24名	幼稚園教諭2種	27名受験	合格者	24名	Excel 検定3級	27名受験	合格者	19名	秘書検定3級	27名受験	合格者	19名	文章作成・読解能力検定4級以上	27名受験	合格者	18名	幼児体育指導者検定3級	25名受験	合格者	25名
保育士	27名受験	合格者	24名																								
幼稚園教諭2種	27名受験	合格者	24名																								
Excel 検定3級	27名受験	合格者	19名																								
秘書検定3級	27名受験	合格者	19名																								
文章作成・読解能力検定4級以上	27名受験	合格者	18名																								
幼児体育指導者検定3級	25名受験	合格者	25名																								
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																											

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
73人	4人	5.5%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>病気、経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉 専門課程	保育学科 2年制コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,770 単位時間/単位	1,066 単位時間 /単位	300 単位時間 /単位	360 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	345 単位時間 /単位
			2,071 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		28人	0人	4人 (保育学科の内数)	13人	17人 (保育学科の内数)	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0.0%)	13人 (100.0%)	0人 (0.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：社会福祉法人共育会たんぽぽ・つぼみ保育園、社会福祉法人八幡福祉会浅口はちまん認定こども園、社会福祉法人岡山愛育会、社会福祉法人吉備福祉会、社会福祉法人備作恵済会若松園、社会福祉法人梅香会浦田保育園 等 業界：幼稚園・保育所・福祉施設			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。 併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士 13名受験 合格者 13名 秘書検定3級 13名受験 合格者 6名 Excel 検定3級 13名受験 合格者 11名 （平成30年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
28人	2人	7.1%
（中途退学の主な理由） 経済的理由、進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
情報スペシャリスト学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
情報システム学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
ゲームクリエイター学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
ゲームプログラマー学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
IT ビジネス学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
Web デザイン学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
CG デザイン学科	180,000 円	500,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
医療福祉事務学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
診療情報管理士学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
ホテル・ブライダル学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
経営アシスト学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
公務員学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
公務員速修学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
保育学科	150,000 円	500,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
国際 IT システム学科	100,000 円	500,000 円	170,000 円	教育充実費、維持費
修学支援 (任意記載事項)				
OIC 特別奨学金制度、OIC 特別学費支援制度、後期授業料免除制度 等				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/01--4.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 企業・業界団体等と密接かつ組織的な連携体制を確保し、学校運営に係る意見・提案等を行う学校関係者委員会 (以下「委員会」という) を岡山情報ビジネス学院内に設置している。なお、評価委員の構成において定数は 11 名 (外部委員のみ)、委員は本校と授業連携をしている企業や業界関連企業、本校の卒業生や PTA の方々で構成されている。年間で 1 回以上の会議を開催し、学校運営に関する事項 (自己点検自己評価、学生数状況、就職状況、離職状況等) について意見をいただいている。本校の自己点検自己評価を記入していただき、その評価結果をもとに教育活動、学校運営の改善に活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社創明コンサルティング・ブレイン 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
株式会社ユナイテッドサーブ 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	卒業生・企業等委員
有限会社シルク 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	PTA

医療法人創和会 しげい病院 地域連携部 地域連携入退院支援・医療社会福祉課 課長	平成31年4月1日～令和3年3月31日	企業等委員
株式会社ホテルグランヴィア岡山 総務部総務人事課 課長	平成31年4月1日～令和3年3月31日	企業等委員
学校法人朝日学園朝日塾幼稚園 園長	平成31年4月1日～令和3年3月31日	企業等委員
リコージャパン株式会社 中国事業本部岡山支社 アシスタントマネージャー	平成31年4月1日～令和3年3月31日	卒業生・企業等委員
株式会社コーセイカン 制作チーム部長	平成31年4月1日～令和3年3月31日	企業等委員
ウェブクリエイティブ株式会社 代表取締役	平成31年4月1日～令和3年3月31日	企業等委員
株式会社スカイリンク 岡山制作部長	平成31年4月1日～令和3年3月31日	企業等委員
自衛隊香川地方協力本部東讃区隊長	令和元年7月5日～令和3年3月31日	地方公共団体等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/02--4.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		
https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/2019.pdf		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/
--